6月の園だより

令和7年6月
こぐま保育園

紫陽花の花が色づき始め、梅雨の訪れを感じる季節となりました。春～梅雨～初夏と季節の変化を体感しながら、楽しく充実した活動をしていけたらと思います。

弁当デーは6/3(火)です！

年長児 雑巾ぬい
～雑巾ぬいの意味すること～

ほしぐみは先月半ばより雑巾ぬいを始めています。子どもたちにとってはじめて手にする針と糸。小さな針の穴に糸を通すことは、決して容易なことではありません。

脳の窓と言われる目と突き出た脳と言われる手の指先との合一がピタッとできる。これが労働によってかちとった人間の力です。この力を獲得した子どもは、針穴に糸が通せるし、自分が描こうとするものをイメージどおりに細かく描くことができます。

また年長の子どもたちは、友だちができたら自分もできるんだと思うのです。早い遅いはあるけれど、早くできたことがえらいんじゃない、努力してやりぬいたことがすばらしいのです。私たち保育者も、時間をかけてやれば必ずできるんだよ、と言い続け、それを一人ひとりの子どもが感じとって、他の子のすばらしさに感動して自分もお手本とする子どもになっていくのです。

斎藤公子保育実践全集より

6月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3 弁当デー	4 (ほし) 荒木小交流	5 (～すみれ) 歯科検診	6 雑費集金	7
8	9 (すみれ～) クラルテ観劇	10 安全診断日	11 (ほし) 合同リズム	12 (ひまわり～) 歯科検診	13	14 公開保育
15	16	17 春仕作業→	18 雨天時	19 笹とり、笹さばき	20 (ほし) 笹まき	21
22	23 身体測定→	24 (ほし) ししみとり	25	26 避難訓練	27	28
29	30					

・廃品回収は6/23(月)～27(金)です。
・この他(ほし)ほたる観賞(日にち未定)があります。

笹巻きの意味

旧暦端午の節句の出雲の伝統食です。熊笹は、殺菌・防腐効果があり、その効能にちなんで、子どもの健康と願って食されています。　子どもたちにもこの伝統食を大切に伝えていきたいものですね。

初めての雑巾縫いは、まずは糸を通すことにたくさんの時間がかかりました。糸が通りくくて通らなかったり針が指に刺さって痛い経験をしたり、それでも指先に神経を集中させじっくりと粘り強く取り組みました。

2回、3回目になると糸通しがスムーズにできるようになったり玉どめが上手になっていきます。

チームの友だちの姿を見て「自分も早く作りたい」とコツコツ地道にやっていく子と、ほたろを見ると「がんばったらできた！」という自信につながっていくように思います。家に帰ってからも「まだ縫いたい」と言って小さい布を縫ったりそんな姿も嬉しいです。

全員が完成したら、玄関に展示しますのでぜひ皆さん見てあげてください。

年長担任より

おしらせ

公開保育について

日時：6月14日(土) 8:45～11:00
内容：・各クラス公開保育
・講演会「保育・子育ての話」
こばと保育園前園長 錦織政代氏
・保護者会総会

以前配布しましたお知らせと、今後配布します各クラスのおたよりを確認してください。

歯科検診について

日時：6月5日(木) 9:30～（あんず、つくし、たんぽぽ、すみれ）
12日(木) 9:30～（ひまわり、きく、ほし）

手銭歯科医院の手銭先生に検診していただきます。
歯みがきをして登園しましょう。

クラルテ観劇について

日時：6月9日(月) 10:00～11:00
場所：遊戯室
内容：人形劇「きつねのおふろ」
「かってなくま」
すみれぐみ以上のクラスで観ます。

春仕作業について

日時：6月17日(火)　予18日(水)　草とり16:00～　溝掃除17:30～
すみれ～ほしぐみの保護者さんにお世話になります。